

学籍番号：

氏名：

問1 構造体の3つの性能について述べよ。

問2 許容応力度について、「長期」および「短期」のキーワードを用いて述べよ。

問3 基礎の計画について述べよ。

問4 複雑な平面や長大な平面を持つ建物の構造計画において注意すべき点などを述べよ。

問5 耐震壁の特徴と注意点を述べよ。

問6 非構造壁にはどのようなものがあるか例を挙げ、非構造壁が構造体に及ぼす影響を最小限にするにはどうすればよいか述べよ。

学籍番号：

氏名：

問7 固定荷重にはどのようなものがあるか例を挙げよ。

問8 積載荷重にはどのようなものがあるか例を挙げよ。

問9 T 型梁の有効幅とスラブの協力幅を図示し，長方形断面の断面二次モーメントに対する T 型断面梁および L 型断面梁の断面二次モーメント増大率を示せ。

問10 鉛直荷重時の C ， M_0 ， Q_0 を説明せよ。

問11 鉛直荷重時の目標性能の設定において注意すべき点などについて述べよ。

問12 コンクリートの長期許容応力度について述べよ。

問13 鉄筋の長期許容応力度について述べよ。

問14 長期荷重時の変形の限界値について述べよ。

学籍番号：

氏名：

問15 地震荷重時の目標性能の設定について述べよ。

問16 地震荷重時の限界値の設定について述べよ。

問17 地震荷重について述べよ。

問18 基礎のモデル化について述べよ。

問19 保有水平耐力について述べよ。

問20 崩壊機構に関する注意点などについて述べよ。

問21 限界耐力計算の概要を述べよ。